

## シラバス参照[2025年度／数学科教育特論III-2／高木 悟]

## 授業情報

開講年度	2025年度	開講箇所	大学院教育学研究科
科目名	数学科教育特論III-2		
担当教員	高木 悟		
学期曜日時限	秋学期 01:金6時限		
科目区分	選択・数学科教育特論	配当年次	1年以上
使用教室		キャンパス	早稲田
科目キー	371E220006	科目クラスコード	01
授業で使用する言語	日本語		
授業方法区分	【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)		
コース・コード	EDUX683L		
大分野名称	教育学		
中分野名称	教育学		
小分野名称	その他		
レベル	修士レベル	授業形態	講義

## シラバス情報

授業概要	春学期の「数学科教育特論III-1」に続き、ファジイ理論について輪講形式で授業を行なう。 対面(zoom中継あり)とオンライン(zoomのリアルタイム形式／waseda moodle のオンデマンド形式)を併用する。	
授業の到達目標	ファジイ理論の基礎を理解する。	
事前・事後学習の内容	毎回セミナー形式で行なう。セミナーで発表するための準備に90分程度を要する。	
授業計画	#1. ガイダンス・イントロダクション・発表担当決め #2～#14. ファジイ理論輪講	
教科書	「ファジイ理論 基礎と応用」山下元監修 瀧澤武信編著 共立出版	
成績評価方法	割合	評価基準
	平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。	
備考・関連URL	春学期科目「数学科教育特論III-1」の続きになるので、まず「数学科教育特論III-1」を履修してください。	